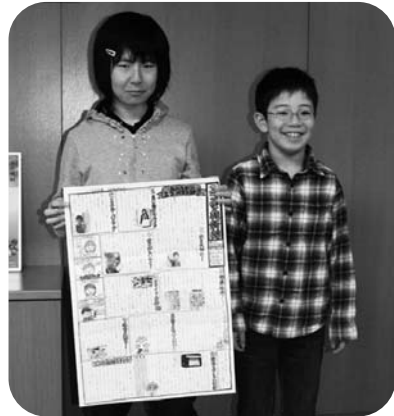




第3回 ECO 壁新聞コンクール 全国銀行協会賞



宮内みずほさん・宮内 盛弥くん

オホーツクエコクラブ

全国銀行協会主催の第3回 ECO 壁新聞コンクールで、オホーツクエコクラブの宮内みずほさん（居小6年）・盛弥くん（居小3年）きょうだいが作った「エコ家族新聞」が特選の全国銀行協会賞を受賞しました。

二人は、自宅などで環境保全の活動を展開しており、その活動をさまざまな壁新聞コンクールに応募、多数入賞しています。

今回の新聞は、買い物袋にエコバックを使用していることや電気のむだ使いをやめること、地産地消など実践しているエコ活動ベスト10を記事にしました。「ふだんの活動などが認められました。これからも続けます」と二人は話していました。



管楽器全道大会で 金賞を受賞

湊谷 みはるさん
目標が
かない
活動に弾み

湊谷みはるさん（西幸町）が2月12日に札幌市で行われた「第47回北海道管楽器個人コンクール」一般木管個人の部（フルート）で、金賞を獲得しました。

「6回地区大会に出ています、今回初めて、目標だった全道大会に出場しました。演奏曲目は、クラシック音楽の『ハンガリー田園幻想曲』で、演奏自体は練習どおりにできましたが、演奏が終わると緊張が解け放心状態。入賞するとは思わなかったの、うれしくて涙が出ました」と喜んでいました。

「小学校のスクールバンド時代の先生がフルートを吹いていて、その形と音色に魅了され中学校では吹奏楽部に入部しフルートを始めました。高校でも続け、卒業後も北見吹奏楽団に入り、活動しています」

「次の目標は、フルート演奏を楽しみながら、自分の技術レベルを向上させるほか、子どもたちへの指導など、いろいろな形で、フルートの楽しさを広めていきたいですね」と話していました。

卒園・卒業おめでとうございます

3月は卒業シーズン。町内では、訓子府高校で1日、訓子府中学校で15日、訓子府小学校で18日、居武士小学校で24日にそれぞれ卒業式が行われました。また、訓子府幼稚園では23日に卒園式が行われ、合わせて182人が卒業（卒園）しました。

それぞれ、卒業生（卒園児）に一人ずつ卒業（卒園）証書が手渡されました。在校生（在園児）による贈る言葉や合唱などを受けて、思い出の校舎などを後にしました。

卒業生は、4月からの新しい学校や社会などでの生活に、大きな希望を抱いていました。



訓子府小学校



居武士小学校



訓子府幼稚園



訓子府高校



訓子府中学校

大きな期待
胸に巣立つ

図書館から 新しい本が入りました

あつまれ！
全日本ごとうちグルメさん
おのおの こうへい／絵

絵本



おいしく覚える47都道府県。全国のごとうちグルメさんが大集結。各地の方言、地形も覚えらるる1冊。

ゴム銃大図鑑
中村 光児／著

一般書



日本全国のゴム銃作家たちが作った246挺の単発銃・連発銃・散弾銃・機関銃を一大収録。男心をくすぐるゴム銃の集大成。

国道沿いのファミレス
畑野 智美／著

小説



6年半ぶりに帰郷した善幸。一見静かな町では親友、家族、職場でも一筋縄でいかない人間関係が…。小説すばる新人賞受賞作。

食・農業・地域を 考えるセミナー開催

町と教育委員会は、「食・農業・地域を考えるセミナー」を3月16日夜、町公民館で開きました。地域農業やTPP（環太平洋経済連携協定）について考えるセミナーで、農業関係者ら450人が参加しました。

農業振興に向け独自の活動を展開しているスノーマーチ普及委員会・洞政義代表、ファーマーズマーケット夢ミール・牧嶋重雄代表、ビストロKUNNE PPU・石川修代表の実践発表や、東京大学大学院の鈴木宣弘教授の「TPPと私たちの食・くらし・地域の未来」真の国益とはなにか」と題する特別講演が行われました。

